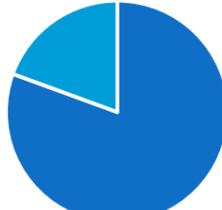


株式会社カナサテクノサービス		業種	製造業
		事業所所在地	静岡県静岡市
被承継者		承継者	
有限会社サンスバル		株式会社カナサテクノサービス 代表取締役 武田 孝之	
事業承継時年齢	58歳	事業承継時年齢	58歳
業種	サービス業	業種	製造業
事業所所在地	静岡県焼津市	事業所所在地	静岡県静岡市
売上高	～10,000万円	売上高	～100,000万円
資本金	3,000千円	資本金	10,000千円
従業員数	15名	従業員数	25名
事業承継前の主たる事業内容		事業承継前の主たる事業内容	
清掃業、ビルメンテナンス業、イベント清掃業		鋼構造物製造、耐震性防火水槽製造販売	
被承継者と承継者の関係		その他の親族外	
事業承継の経緯			
事業承継の検討を開始した時期：2019年1月			
被承継者		承継者	
下請け業務が事業の過半数を占めており、低価格の受注を余儀なくされていた。勤務時間も不規則で、若年者の採用が難しかった。		製造業であり、高齢者の処遇に困っていた。官公庁中心の業務で、仕事の山谷があった。	
①リフォームなどの建築関係の受注活動を行った。 ②経営者が高齢となり、現状からの脱却が難しいと判断した。		①他事業の社内立上げ。 ②自社と全く関係のない分野であった事。	
代表者の兄弟から承継者の紹介を受けた。商工会議所の事業承継担当。公認会計士。		代表者の知人が被承継者の兄弟。清掃業他社に相談した。	
特になし。		メインバンクに事業性を相談し融資を受けた。	
他社の経営者を迎え入れることで、幅広い営業展開ができる事を説明した。		特になし。	
今までよりも業務が拡大されることを説明し、不安を解消した。		特になし。	
商工会議所から紹介された公認会計士に依頼した。		司法書士・税理士に依頼した。	
事業承継を行った時期：2019年8月			
事業承継の形態		事業承継 成立の決め手になったのは？	
株式譲渡		被承継者	承継者
		承継者が兄弟の紹介であり信用できた。	被承継者の紹介者が信用できる人物であった。以前に行ったM & Aの経験が生きた。

経営革新等に係る取組の標題
オゾンガス発生装置の導入による革新的な空間除菌の取組

経営革新等に係る取組の内容	役務の新たな提供の方式の導入
<p>●被承継者は、清掃業、ビルメンテナンス業、イベント清掃業を営んでいるが、事業の過半数を下請け業務が占めていたため受注額の低価格化に加えて、勤務時間も不規則なため若年者の採用が難しかった。一方、鋼構造物製造、耐震性防火水槽製造販売を行っていた承継者は、高齢従業員の処遇や官公庁中心の事業であったため不安定な受注状況を改善するため、新たな事業分野への展開を模索していた。承継者の知人が被承継者の親族だったことから商工会議所等の支援を受け、株式譲渡による事業承継を行い、新たにオゾンを利用した空間環境清掃事業に取り組む計画を立てた。</p> <p>●従来の建物清掃から、オゾンの特性であるウイルスの不活性化効果により様々な空間に浮遊するウイルスを分解・除去する「空間環境清掃」を行うため、本補助金を活用してオゾンガス発生機、オゾン濃度計、臭気計測器を導入した。また、大学研究機関によるオゾン発生器の新型コロナウイルスに対する効果実験も行い、99.99%不活化という検証結果を得た。</p> <p>●コロナ禍の影響で新たな生活様式が推奨されている事から、空間環境の衛生管理はあらゆる場面において今まで以上に安全性を求められる社会になると考えられる。当社は、こうした市場ニーズを同業他社に先行して捉えた「床清掃から空間清掃へ」を事業コンセプトとした革新的な清掃事業を通して、当社の成長とともに地域経済活性化への貢献を目指す。</p>	
  	

地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
オゾンガスは新型コロナウイルス不活化に効果があることを実証し、自社のみならず新たな販売網を築き、地域での売上向上に役立った。また、今までの取引先にも、販売を委任したことで、取引先にとっても新たなツールが出来た。	<p>■ 設備費</p> <p>■ 外注費</p>  <p>経費の主な使い道</p> <p>設備費：オゾン発生器、オゾン濃度計・臭気計測器導入費 外注費：オゾンガスの新型コロナウイルス不活化実験費用</p>

認定経営革新等支援機関の名称：しずおか焼津信用金庫			
認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容			
<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の立案	<input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input type="checkbox"/> 補助事業の実施
制度の紹介を受け、当社の事業が該当することの説明を受けた。計画承認に必要な事業計画立案・申請書作成を行っていただいた。			

今後に向けて～次の目標	
2020年から2023年に向けて	空間環境清掃事業の立ち上げが、新型コロナウイルス流行と重なり、タイミングが合った。「オゾン併用型感染対策・予防システム」を構築した。これを地域に根ざすために、協議会の立ち上げを考えている。コロナ後においても、空間環境清掃が定期的な業務となることをリーダーとして進めていく。
営業利益	20 %UP

これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
長年の業務経験はかけがえない財産だが、改革をしていかなければ、経営者の加齢とともに従業員及び会社の高齢化が進む。事業承継という大きな課題に向き合った時に、他業種の経営者に引き継ぐというのも、会社の再誕になると思う。	その会社のストロングポイントを活かしながら、新たな武器を持たせることで会社の成長を力強いものとする。大事なのは、今までの従業員さんを大切にすること、改革をする強い気持ち・信念。